

# 卸・小売連携 フォーラム 2010

受講料  
無料

小売と卸の連携で呼び戻すにぎわいと活力

商店街は地域コミュニティーを担う重要な存在です。昨今、地域振興や地域活性化という視点からも商店街活性化にむけた取り組みに注目が集まっています。しかし、消費者ニーズの多様化によって、各地の商店街では来街者の減少が目立っています。また、経営者の高齢化と後継者不足から空き店舗が増えるなど、様々な問題が指摘されています。

そこで、個店の魅力を高めて集客力を上げ、商店街全体の活性化につなげていくことが重要です。こうした状況に対して、取引先の小売支援（リテールサポート）に力を注ぐ卸売業の前向きな取り組みに期待が集まります。卸と小売が連携して行う新商品開発や販路開拓、卸が仲介役となって行う物流の効率化や商売の効率化など様々な取り組みが進んでいます。また、小売も卸の活動をよく理解し、さらに両者で連携を深めていくことが重要です。本フォーラムは、卸と小売の連携という視点から商店街の活性化に向けた様々な取り組みについて考えるものです。

主催：株式会社全国商店街支援センター 共催：一般社団法人日本卸売協会

(株)全国商店街支援センターは、中小企業関係4団体(全国商工会連合会、日本商工会議所、全国中小企業団体中央会、全国商店街振興組合連合会)が地域商業の抱える諸問題を解決するために共同設立した会社です。人材育成事業や専門家による商店街支援事業などにより、商店街活性化をサポートします。

〒104-0043 東京都中央区湊1-6-11八丁堀エスワンビル4階  
TEL.03-6228-3061 FAX.03-6228-3062

## Program プログラム

13:00 開場

13:30 ~ 13:40(10分)

ごあいさつ 日本卸売協会

13:40 ~ 14:30(50分)

基調講演 「地域商業の活性化と小売・卸の役割」

名古屋、広島、仙台、大阪会場 オラルクルひと・しくみ研究所 代表 小阪 裕司氏

札幌、東京、福岡会場 NTTデータ経営研究所 所長 齋藤 精一郎氏

14:30 ~ 15:00(30分)

提言 「街いきいき！がんばる元気応援します  
全国商店街支援センターの活動ビジョン」

全国商店街支援センター  
事業統括役 藤田 とし子

15:00 ~ 15:15(15分) 休憩

15:15 ~ 15:30(15分)

情報提供 「リテールサポート人材育成事業プログラム紹介」

日本卸売協会 事務局長 小林 靖

15:30 ~ 16:10(40分)

事例紹介 「卸・小売連携モデル事業のパイロット事例、  
先行事例紹介とビジネスモデルの解説」

卸・小売連携による店舗運営・売場づくりノウハウの共有  
(諏訪商店「千葉」房の駅の展開)

卸売業による小売店加盟モデルの開発  
(スクラムコーポレーション「大阪」ポブレ)

16:10 ~ 16:40(30分)

特別講演 「商売繁盛のために卸と小売はどう協力するべきか」

札幌・名古屋、広島、大阪会場 箸匠(はししょう)せいわ創業者  
有限会社商売繁盛応援団 団長 木越 和夫氏

東京、仙台会場 タビオ株式会社 代表取締役会長 越智 直正氏

福岡会場 経済評論家  
福井県立大学経済学部 特任教授 中沢 孝夫氏

## 講師紹介



小阪 裕司氏(こさか ゆうじ)

オラルクルひと・しくみ研究所 代表 / 九州大学 客員教授 /  
静岡大学 客員教授 / 中部大学 客員教授 / 日本感性工学会 理事

山口大学人文学部卒業(美学専攻) 作家、コラムニスト、講演・セミナー  
講師、企業サポートの会主催、行政とのジョイントプログラム、学術研究  
などの活動を通じて、これからのビジネススタイルとその具体的実践法を  
語り続ける。「日経M」での280回を超える連載コラムの他、著書も多数。



齋藤 精一郎氏(さいとう せいしろう)

NTTデータ経営研究所 所長 / 千葉商科大学大学院 名誉教授 /  
社会経済学者、エコノミスト

1963年東京大学経済学部卒。63~71年まで日本銀行勤務。72~05年  
まで立教大学社会学部教授(経済原論、日本経済論担当)。05年~09年千葉  
商科大学大学院教授を経て、現職。ワールドビジネスサテライト(テレビ  
東京)の常任コメンテーター。



木越 和夫氏(きごし かずお)

箸匠(はししょう)せいわ創業者 / 有限会社商売繁盛応援団 団長

高校卒業後、箸のセールスマンとして全国を回る。27歳で箸製造会社  
せいわ箸店を創業し社長となる。オイルショック、不況、共同経営の  
失敗と云う経営危機を乗り越え35歳で量一量の小売店を開店、集客の  
アイデア発想を変えた商品づくりで好評を得て、製造工場を併せた観  
光売店をオープン。



越智 直正氏(おちなおまさ)

タビオ株式会社 代表取締役会長

1939年 愛媛県周布村(現 西条市)生まれ。地元、修誠中学卒業  
後、大阪の靴下問屋「キング靴下鈴鹿商店」に入社。1968年 同社を退  
社し、靴下卸業を創業。1977年(株)タビオを設立し代表取締役社長に就  
任。2008年 代表取締役会長に就任、現在に至る。



中沢 孝夫氏(なかざわ たかお)

経済評論家 / 福井県立大学経済学部 特任教授

1944年群馬県生まれ。兵庫県立大学教授(旧姫路工業大学)を経て、  
2008年から福井県立大学教授。2009年から現職。専門は地域活性化  
論、中小企業論。全国の50の商店街の実態調査をし、著書に「変わる  
商店街」(岩波新書)「地域人とまちづくり」(講談社新書)などがある。



藤田とし子(ふじた としこ)

株式会社全国商店街支援センター事業統括役

大学卒業後、株式会社西友入社。市場調査会社、地域情報紙記者を経て、  
2001年6月、NPO法人柏市インフォメーション協会入局(理事・事務  
局長)。商店街の活性化、中心市街地のにぎわいと回遊性の創出に取り  
組み、2007年11月、総務大臣表彰(団体の部)を受賞。2010年3月、  
株式会社全国商店街支援センターへ移籍。4月より現職。